

# 公 告

分任支出負担行為担当官  
陸上自衛隊中央会計隊  
契約科長 清田 哲也

以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

## 1 入札事項

契約実施計画番号		調 達 要 求 番 号		物 品 番 号		仕 様 書 番 号	
5K6Z13B04160		5L9R1AD0024 0001					
品名 または 件名							
地对艦誘導弾射撃訓練に係る自走式水上標的装置運用支援役務							
部品番号 または 規格							
仕様書のとおり							
使用器材名							
数 量	単 位	銘 柄	使 用 期 限 等	グ ル ー プ	指 定	検 査	包 装
1.00	ST						
納地または工事場所				引 渡 場 所			
現地							
搬 入 場 所				納 期 ま た は 工 期			
				令和7年6月20日（金）～令和7年7月5日（土）			

## 2 競争参加資格

次のいずれかであること  
全省庁統一資格の「役務の提供等」に係る等級がA、B、C等級であること  
ただし、細部は注意事項による。

## 3 契約条項を示す場所

陸上自衛隊中央会計隊契約科事務室及び中会ホームページ (<https://www.mod.go.jp/gsdf/dc/cfin/html/>)

## 4 説明会及び入札執行の日時場所

説明会日時場所：  
入札日時場所：令和7年4月21日（月）11時30分 中央会計隊入札室（E-1棟 6F）

## 5 保証金

入札保証金：免除 契約保証金：免除

## 6 落札決定方式及び契約方式

落札決定方式：総品目総額 契約方式：一般競争

## 7 注意事項

### (1) 競争参加資格

防衛省所管契約事務取扱細則第18条第4項第1号から第7号に該当する者は格付けを問わないが、各号のいずれかに該当すること及び本公告の調達物品に係る資格の種類を有しており本公告の調達物件を履行できる技術力が確認できる書類等を令和7年4月16日12時00分までに書面等にて提出すること。

### (2) 入札に関する条件

仕様書2.4で示す仕様書a)～C)を証明する資料について、令和7年4月16日（水）12時00分までに下記へ提出するものとする。  
提出先：陸上幕僚監部運用支援・訓練部 訓練課 石川 (TEL：03-3268-3111 内線41388)

### (3) 入札の方法

落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときには、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

### (4) 契約書作成の要否

- ア 契約金額が50万円以上の場合は請書、150万円を超えた場合は契約書を作成し提出すること。  
契約書等の記載要領等の細部については、落札決定後落札者に説明する。  
イ 適用する条項

- 「役務請負契約条項」
- 「談合等の不正行為に関する特約条項」
- 「暴力団排除に関する特約条項」

(5) その他

- ア 競争参加資格の年度は令和07・08・09年度とする。
- イ 入札及び契約に関する詳細は「入札及び契約心得」を閲覧されたい。
- ウ 郵便による入札は、予め郵送を担当者に連絡の上、入札開始日の前日17時00分（前日が休日及び休養日の場合は、その前日）までに担当者必着分を有効とする。
- エ 代理による入札は、入札時までに委任状を提出すること。
- オ 入札に参加する者は、入札までに「資格審査結果通知書（写）」を提出すること。（メール又はFAX可）
- カ 郵便入札があった場合の再度入札は別途執行日時を示して後日執行する。
- キ 市場価格調査（見積）については、単価表も添えて、令和7年4月15日〆切とする。
- ク その他の項目については別紙による。
- ケ 不明事項等の問い合わせ先

中央会計隊契約科第3班 岡村

(TEL: 03-3268-3111内線47557)

(FAX: 03-5269-5135(直通))

メール rikuzi-cfin@inet.gsdf.mod.go.jp

仕様書に関する問い合わせ先

陸上幕僚監部運用支援・訓練部 訓練課 石川

(TEL: 03-3268-3111 内線41388)

## 1 競争に参加する者に必要な事項

- (1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令165号)第70条の規定に該当しないものであること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のため必要な同意を得ている者は、同条中、特別な理由がある場合に該当する。
- (2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中のものでないこと。
- (4) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係または、人的関係のある者であつて、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (5) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負について認めない。ただし真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合は、この限りでない。
- (6) 第4号の「資本関係又は、人的関係にある」場合とは、入札及び契約心得第3章第12項第2号に定める基準のいずれかに該当する場合をいう。
- (7) 下請負を行わせる場合は、日本国内に所在する国内事業者に請け負わせるものとし、2次下請負以下も同様とする。

## 2 入札の無効

- (1) 第1項に示した競争に参加する者に必要な資格のない者のした入札又は入札に関する条件に反した入札
- (2) 入札金額が明瞭でない入札及び入札者が誰であるか識別しがたい入札
- (3) 電報及び電話による入札
- (4) 暴力団排除に関する誓約に虚偽があつた場合または契約に反する事態が生じた場合

## 3 違約金

落札者が「入札及び契約心得」に従つて契約の締結手続きをしない場合には、落札者が契約締結に応じないものともみなし、落札価格の100分の5に相当する金額を違約金として徴収し、契約者が契約を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上の金額を違約金として徴収する。

陸上自衛隊仕様書		
物品番号		仕様書番号
地対艦誘導弾射撃訓練に係る 自走式水上標的装置運用支援役務	運訓訓練課第4号	
	作成	令和7年3月24日
	変更	
	作成部隊等名	陸上幕僚監部

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊において実施する地対艦誘導弾射撃訓練に係る自走式水上標的装置運用支援役務について規定する。

### 1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、次によるほか、GLT-CG-Z000001及びGLT-CG-Z500002によるほか、表1のとおり。

表1-用語及び定義

番号	用語	定義
1	IMU	Inertial Measurement Unit (慣性航法装置)
2	HSHD	High Speed High Definition (高速高解像度カメラ)
3	MCK	Multi Camera Kit (自走式水上標的装置上のカメラ)
4	SATCOM	Satellite Communication (衛星通信)
5	ドライチェック	自走式水上標的装置のエンジンに冷却用の海水を注入せずに実施する機能確認
6	ウェットチェック	自走式水上標的装置のエンジンに冷却用の海水を注入して実施する機能確認

#### 1.2.1

#### 自走式水上標的装置

対艦艇射撃訓練用の標的装置及び管制装置をいう。

### 1.3 引用文書等

#### 1.3.1 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

#### a) 仕様書

- HGM-Y760006 地対艦誘導弾実射訓練器材の設計
- GLT-CG-Z000001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書
- GLT-CG-Z500002 陸上自衛隊一般外注整備共通仕様書

#### b) 法令等

電波法（昭和25年法律第131号）

#### 1.3.2 関連文書

関連文書が必要な場合は、調達要領指定書によって指定する。

## 2 役務に関する要求

### 2.1 一般的事項

この役務は、陸上自衛隊が国内で実施する演習弾の射撃訓練（以下，“実射訓練”という。）において、実射訓練を円滑に実施するため、自走式水上標的装置の運用支援を行う。

### 2.2 適合条件

自走式水上標的装置の運用支援においては，“電波法”及びこれらの関連法規などに適合しなければならない。

### 2.3 役務内容

役務の内容は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、次による。

#### a) 実施計画の作成

契約の相手方は、契約後、1か月以内に実施計画書を作成し、陸上幕僚監部運用支援・訓練部訓練課訓練・演習班の確認を受けた後、契約担当官等に提出する。

なお、実施計画書は、次に示す事項を基準とし、様式は任意とする。

- 1) 役務実施体制
- 2) 役務日程及び実施計画
- 3) その他必要な事項

#### b) 自走式水上標的装置の運用支援

自走式水上標的装置の運用支援は、次による。

- 1) 運用支援の対象器材  
自走式水上標的装置（以下、「バラクーダ」という。）
- 2) バラクーダの構成品は、表2とする。

表2-バラクーダ構成品

番号	品名	数量
1	BARRACUDA USV-MT	1EA
2	BARRACUDA USV-MT Mast Assembly	1EA
3	Luneberg(Trihedral) Lens Radar Reflector	1EA
4	IMU Sensor Suite	1EA
5	High Speed High Definition Camera Kit	2EA
6	Multi-Camera System, w/Recorder	1EA
7	SATCOM KIT	1EA
8	Boat Trailer, Slimline	1EA
9	UTCS 4000	1EA
10	Barracuda USV-MT Spares Kit	1KT
11	IMU Sensor Suite Spares Kit	1KT
12	High Speed High Definition Camera Spares Kit	1KT
13	SATCOM Spares Kit	1KT
14	Multi-Camera System Spares Kit	1KT
15	UTCS Spares kit	1KT
16	Integrated Test Module (Non-Video)	1EA
17	Camera Telemetry Module	1EA

18	Hardware - Upgrade Kit, Command & Processor Module	1ST
19	管制装置	1EA

3) 役務の区分等（基準）は、表3とする。

表3-役務の区分等（基準）

役務の区分	実施場所	人員	期間
バラクーダの 輸送, 卸下	国内対空射撃 場等（別示）	9名	契担当等が示す者が指示した日の2日間
バラクーダの 組み立て, 点検			令和7年6月20日（金）以降の契担当 等が示す者が指示した日の2日間
バラクーダの 遠隔操船、弾着 及び航跡データの 解析作業			令和7年6月22日（日）以降、6月2 9日（日）までの間（内6日間を基準）
バラクーダの 分解及び整備			契担当等が示す者が指示した日の2日間

※ 監督官が認めた場合は、役務作業を営業所等で実施することができる。

※ 役務取得の期間は気象条件、器材状況等により変更する場合がある。

また、契担当等が示す者が別途指示した場合はそれに従う（休務日を含む。）ものとする。

4) バラクーダの輸送

契約相手方は、表4に示された役務対象物品を、訓練開始前は、一時保管場所(契担当等  
が示す者が指示した駐屯地)から契担当等が示す者が指示した漁港へ、訓練終了後は、当該漁  
港から当該駐屯地への輸送を実施する。

なお、移動手段は契約相手方が手配するものとする。

5) バラクーダの運用支援に係る役務実施日及び項目（基準）は、表3とする。

表3-役務実施日及び項目（基準）

役務実施日	区分	項目	備考
第1～9日	引渡	官と調整後、速やかに契担当等が示す者が指示 した駐屯地にて引き渡し	作業 終了後 に作業 前と同 様に木 箱等に 収納し た形で 引渡場 所に納 期まで に返納 する。
	バラクーダの 輸送, 卸下	トラック、クレーンなどによりバラクーダの輸送 及び契担当等が示す者が指示した港湾内への卸下 (発地：契担当等が示す者が指示した駐屯地、着 地：契担当等が示す者が指示した漁港)	
	バラクーダの 組み立て, 点検	IMU、HSHD、MCK及びSATCOMの設置支援	
		HSHD、MCK及びCTMのmastへの設置支援及び設置	
		IMU、HSHD、MCK及びSATCOMを含むドライチェック	
		SATCOMの接続確認	
ウェットチェック及びバラクーダに搭載した機器 の状態確認支援			
バラクーダ及び管制装置の点検整備			

		HSHD、MCK、SATCOM及びリフレクターの設置
バラクーダの 遠隔操船、 弾着及び 航跡データの 解析作業		管制装置を用いたバラクーダの遠隔操船
		ウェットチェック及びバラクーダに搭載した機器の状態確認支援
		支援乗員によるバラクーダ操船支援
		管制装置を用いたバラクーダの遠隔操船
		SATCOMの接続確認
		射撃行程リハーサル
		射撃行程の実施
		バラクーダ及び管制装置の点検整備
		弾着及び航跡データの解析作業
	IMU、HSHD及びMCKの点検整備	
バラクーダの 輸送、卸下		トラック、クレーンなどによりバラクーダの陸揚げ及びバラクーダの輸送及び契担当等が示す者が指示した駐屯地への卸下（発地：契担当等が示す者が指示した漁港、着地：契担当等が示す者が指示した駐屯地）
バラクーダの 分解及び整備		バラクーダ分解、洗浄、組立て等及び管制装置の点検整備
		バラクーダからの搭載器材の取外しと梱包
返納		官と調整後、速やかに契担当等が示す者が指示した駐屯地にて返納

#### 6) 役務期間

契約後から令和7年7月5日のうち、官側が示す期間内（10日間を基準）に作業を完了するものとする。

#### 7) その他

契約相手方は、本役務に係る関係各社との業務調整、輸送に関する管理を行うものとする。

### 2.4 実施体制

契約の相手方は、この役務の実施に当たり、調達要領指定書によって指定する場合を除き、次の体制を確保し、これを変更する場合には、事前に官側と協議するものとする。

- a) この役務が実施可能な体制の確保
- b) 履行に必要な情報を取り扱うにふさわしい契約を履行する業務に従事する個人（以下、“業務従事者”という。）の確保
- c) 業務従事者は、この役務を履行可能な経験、実績などをもち、必要な又は有用な若しくは背景となる経歴、知見、資格、語学（母国及び外国語能力）、文化的背景（国籍等）、業績などをもち

### 2.5 副資材など

技術援助に必要な副資材などについては、契約の相手方が準備するものとし、検査官等の確認を受ける。

なお、細部は、官側との調整による。

### 3 品質保証

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

### 4 その他の指示

#### 4.1 無償貸付品

無償貸付品は、GLT-CG-Z000001の箇条5による。

なお、貸付ける時期、場所、数量などは、調達要領指定書によって指定する。

#### 4.2 提出書類

##### 4.2.1 実施計画書

契約の相手方は、契約後、1か月以内に実施計画書を作成し、陸上幕僚監部運用支援・訓練部訓練課訓練・演習班の確認を受けた後、契約担当官等に提出する。

##### 4.2.2 技術者名簿

契約の相手方は、契約後、速やかに技術者名簿を作成し、契約担当官等に提出する。

なお、技術者名簿に記載している技術者を変更する場合は、速やかに契約担当官等に提出する。

##### 4.2.3 作業記録など

契約の相手方は、日々の役務実施事項について、作業記録（役務完了調書）、役務完了届及び労務関係証拠資料を作成し、監督官の確認を受けた後、検査官を経由し、契約担当官等に提出する。

#### 4.3 官側の支援

契約の相手方は、契約担当官等と調整して可能な範囲で、次の支援を受けてもよい。

なお、支援の申請は、契約の相手方が希望するおおむね1か月前を基準として行うものとし、官側設備などを使用する場合は、当該実施場所の許可権者の許可を受けて使用するものとする。

- a) 現地部隊における搬入器材の保管
- b) 官側の施設の事務室の利用
- c) 電力及び水の供給
- d) 官側の保有する施設、器材、工具などの使用
- e) その他、契約担当官等が必要と認めた事項

#### 4.4 技術員の勤務時間

技術員の勤務時間は、派遣先の日課時限に合わせるものとし、1日7時間45分を基準とする。

なお、作業上必要な場合は、検査官等の承認を受けて変更してもよい。

#### 4.5 不具合などの処理

契約の相手方は、役務の実施に影響を与える重大な不具合などが発生した場合は、速やかに契約担当官等の指示を受ける。

#### 4.6 その他

その他必要な事項は、GLT-CG-Z000001の箇条8による。

# 入札書

件名：地对艦誘導弾射撃訓練に係る自走式水上標的装置運用支援役務

金額： ¥ (税抜)

品名	規格	単位	数量	単価	金額
地对艦誘導弾射撃訓練に係る自走式水上標的装置運用支援役務	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
納入場所	現地	納期		R7.6.20~R7.7.5	
入札(契約)保証金	免除	入札(見積)書有効期間			

上記の公告に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札します。

また、当社(私(個人の場合)、当団体(団体の場合))は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和 7年 4月 21日

分任支出負担行為担当官

陸上自衛隊中央会計隊

契約科長 清田 哲也 殿

住 所：

会 社 名：

代表者名：

担 当 者：

(TEL )

# 委任状

分任支出負担行為担当官  
陸上自衛隊中央会計隊  
契約科長 清田 哲也 殿

住 所：  
会 社 名：  
代表者名：  
担当者名：  
連 絡 先：

令和 年度の入札等について、入札書又は見積書の提出に関し、  
令和 年 月 日から令和 年 月 日までの間  
を代理人と定め下記の権限を委任します。

## 記

- 1 入札書提出の件
- 2 見積書提出の件
- 3 その他上記委任事項に関する一切の件

令和 年 月 日

委 任 者

受 任 者